平成 30 年 9 月（154号）　≪ニュース・エコ≫　発行責任者　小笠原　範明

NEWS ECO

シブヤパイピング工業株式会社
TEL 052-221-6911　FAX052-201-9681
URL　http://www.shibuya-p.com

ISO 14001　JQA－EM6274　名古屋市認定エコ事業所

【BCP・緊急事態発生・避難訓練実施】

9月3日、本社に出社していた社員29名が参加し、BCP(事業継続計画)及びISO：6.1リスク及び機会への取組み・8.2　緊急事態への準備及び対応に基く、避難訓練が行われましたた。
訓練は　①火災発生
　　②震度５強の地震発生　を想定し行われました。

①火災発生　１階・キッチン付近よりの出火を想定。あらかじめ決められた担当、手順に従って非難の開始、消防、近隣への連絡の後、1次避難場所である「どんぐり広場」にて安否を行いました。

②地震発生　就業時間内に震度５強の地震の発生を想定。各自安全を確保しながら、2次避難場所である「西大須公園」へ避難、避難者の安否確認を行いました。

避難場所にて名古屋市消防局が作成した**「南海トラフ巨大地震などの巨大地震から命を守るために！」**と題したリーフレットを配布し、大災害発生時の被害想定を踏まえた対策についての再確認し、家族への周知をお願いしました。

西大須公園での安否確認風景

◎緊急事態発生時の各自の役割、避難方法を個々に確認し、我が社のBCPを滞りなく遂行できるように備えておきましょう。

【ISO内部監査終了】

74期・前期の内部監査内部監査が8月24日から順次行われました。皆様のご協力で無事終了することが出来ました。監査員の方々忙しい中、お疲れ様でした。

9月10日に監査チームリーダー会議を開催し、監査結果報告を基に集計を行い、18日のマネジメントレビューでの報告となります。

監査結果、マネジメントレビューでのリスクと機会を参考に、プロセス改善に努め、より良いシステムを構築して行きましょう。

◎今後の日程

チームリーダー会議
日　時　　9月10日（月）　13時00分～
場　所　　本社会議室
マネジメントレビュー
日　時　　9月18日（火）　15時00分～
場　所　　本社会議室

【外部審査日程】

10月24日から26日の予定で実施

JQAによる定期審査が10月24日（水）～26日（金）の日程で行われます。マネジメントシステムの継続的な適合性、有効性が審査されます。
日頃の活動状況をつぶさに見ていただき、審査結果を真摯に受け止め、今後の活動に活かして行きましょう。
受身にならず、日頃疑問に思っていることを整理しておき質問してみるのも良いかもしれません。

★ 審査種別：定期審査
★ 審査日：2018年10月24日　～　2018年10月26日
★ 適用規格：ISO 9001:2015 /ISO14001:2015

チームリーダー/チーム１　審査員：茨木　康夫	チーム２　審査員：市川　正敏
第1日・24日　【審　査　対　象　部　門】	
9:00～ 9:10　事　務　打　合　せ	
9:10～ 9:25　初回会議・企業内概略見学 ＜トップマネジメントインタビュー＞【社　長】 ＜管理責任者インタビュー＞【管理責任者】	9:10～10:30　三重営業所へ移動 10:30～12:00 【三重営業所】＜営業プロセス＞
12:00～13:00　昼　食	
13:00～15:30 【管理責任者／ISO事務局】 ＜管理責任者インタビュー＞	13:00～15:00　三重から岐阜支店へ 15:00～15:30　岐阜支店 15:30～16:00 事務打合せ・企業内概略見学 【岐阜支店長】＜トップインタビュー＞
15:30～16:30 【総務部】＜目標展開プロセス＞	
16:30～17:00　審査のまとめ／中間会議	16:00～16:30　審査のまとめ及び中間報告
第2日・25日　【審　査　対　象　部　門】	
チームリーダー/チーム１　審査員：茨木　康夫	チーム２　審査員：市川　正敏
9:00～ 9:10　事　前　打　合　せ	
9:10～10:30 【営業企画部】＜営業プロセス＞	9:10～10:30 【岐阜支店】 ＜施工プロセス＞　＜購買プロセス＞
10:30～12:00　【技術部】＜施工プロセス＞	
12:00～13:00　昼　食	
13:00～16:30 【現場審査】＜施工プロセス＞	13:00～14:00　本社へ移動 14:00～16:30 【営業企画部】＜設計プロセス＞
16:30～17:00　審査チーム会議　・　中間会議	
最終日・26日	
9:00～ 9:10　事　前　打　合　せ	
9:10～10:30　審査チーム会議／報告書作成	
10:30～11:00　企業代表者報告会議	
11:00～11:30　最終会議（クロージングミーティング）	

シブヤの庭・9月

5月になると大きなクリーム色の花を咲かせていた、「ツルバラ」が枯れてしまいました。会長に尋ねると、70有余年の歳月、朝,夕の私たちを見守っていたとのことでした。

一昨年の秋頃から枝が枯れ始め、一本残った枝に再生を託していましたが、猛暑に打ち勝つことが出来ず、枯れてしまいました。残念に思いながら、その根を掘り起こしてみると現れたのが写真の根っ子。
バラが死して残したその造形には、生きようとする生命の力、不思議、神秘を木霊が語りかけてくるような迫力がありました。